

景況実感調査(2016年5月)特記事項

毎月、景況実感調査にご協力頂きましてありがとうございます。集計結果は別紙にてお送りしましたが、今月もたくさんコメントを頂きましたのでお送りします。ご査収下さい。

[お断り]毎月のコメントはあくまで個々の“生の声”です。業界全体の標準的見解とは、若干異なる場合もあります。また、不適當な表現やわかりにくい表現については書き直しております。信用問題にかかわるものも原則として掲載しておりません。

薄板・表面処理鋼板

- ① スクラップ、輸入材(中国)、高炉メーカーの動きが激しく、先行きの見通しが立たない。それ以上に市中に降りてくる薄板需要の乏しさがあまりに顕著で、過去にない厳しい商況である。
- ② 稼働日数19日と、対前月比1日減だが、デリバリー可能日は18日となり売上、数量ともに大幅に悪化した。スクラップ価格も乱高下と迷走し、メーカーの値上げ発表とも重なり、マーケットは混乱している。足下では中国産のG Iも安値玉が復活し、シェアを回復している。視界不良の中、実需は弱く、とくに建築関連は完全に期待外れとなっており、仕事量確保のための安値受注が目立つ。
- ③ 4月の薄板三品在庫は480万トと適正水準に近づいて来てはいるが、足下の鉄鋼需要は低調だ。7～9月は自動車メーカーが挽回生産をする計画や、五輪関連需要など期待はあるが、消費税引き上げ延期による駆け込み需要は無くなるため、横這いと予想している。

中板

- ① 高炉メーカーの大幅値上げ発表も、需要が無く市場は冷めている。スクラップ、中国市況は逆に下がっており、値上げのタイミングがつかめない。荷動きが回復しないと、価格転嫁は難しい。

厚板

- ① 国内電炉、高炉の値上げを受け、販売価格を見直したが販売量が増えない。低需要は、1か月は続くと思われる。夏以降に期待。

一般開形鋼

- ① この1年間を振り返ると、昨年5月から10月までは燃料消費も少ない巡航速度飛行であったが、11月から4月までは悪天候下の有視界飛行に切り換わり、機体浮揚のために燃料大量消費も必要な月もあったが、5月は突然の前触れもない乱気流にはまり恐ろしい体験をした。瞬間、仕事が消えたエアポケットの月だった。月末にかけて荷動きは回復傾向にはあるものの、当面は慎重な舵取りが要求され、4月末からの市況回復の動きに水を差した感がある。
- ② 消費税10%の延期により、建築の駆け込みが少なくなるのではないかとの話が出ている。来年も建築需要は薄いのではないか。

HI形鋼

- ① 5月の倉出しは、日当たりも減少。足下の需要は少なく、スクラップ下落もあり低調。値上げ玉が入荷するので、採算可能な販価に転嫁していく。
- ② 市況が上がり局面になる前に、値上げ玉が入って来ている。ますます収益が厳しい状況になって来ている。

異形棒鋼

- ① 動きは低位安定。単価は変わっていない。
- ② メーカー価格急騰後のスクラップ価格急落で、店売り販売の市況押し上げは不発。今後、在庫販売の採算は悪化する。

平鋼

- ① 荷動きの状況はメーカーの大幅値上げ発表に伴い、在庫用の引合いが出た。しかし、足下の状況は依然として動きが悪く、引合いも限定的。価格は安値が切り上がり値戻しも浸透しつつある。今後の需要動向を勘案した上で残りの値上げ分を転嫁していく。

軽量形鋼

- ① 中小の建築物件がかなり少ない状態のため、日々の商いに大きな影響が出てしまっている。今後も増えて来るといった情報がないので、不安定な市況も予想される。
- ② 不況。6月も改善の見込みの情報なし。夏ごろから回復との情報であったが、懐疑的。

鋼管

- ① 連休明け以降も低調が続いているが、6月から引合いがやや増えつつある。

構造用鋼

- ① 需要動向については、自動車関連部品は販売不振の影響や軽自動車の減産等もあり、自動車メーカーによってバラツキがあり先々不透明である。建設機械関連は大型機種を中心とした海外向けが引き続き低迷しており、回復が見込めない状況である。工作機械、産業機械は設備投資の一巡等で減少傾向となっている。店売りの荷動きは、需要環境が変わらず、低調な動きが続いている。市況は弱含み横這いで推移している。
- ② 状況はますます厳しくなっているように思われる。荷動き、市況ともに低調が続いていて、先行きが見えない状態が続いている。

鋼材全般

- ① 5月は日数が少ない分の落ち込みは予想できたが、それ以上に日当たりの重量が落ち込んだ。段階的に値上げしているが、すべて転嫁は出来ていない。この収益だと厳しい。6月は収益を改善することが課題となる。

その他

<スクラップ>

- ① 相場急落はある程度想定内ではあったが、数か月かけてジリジリ上がってきたものが1週間で急落。下げ止まり感はあるものの、荷動きも悪く好材料はない。

<金属表面処理加工>

- ① 5月は物件物、紐付き材ともに計画通り。スポットは前月よりは引合い、成約とも活発に推移した。先物件の見積り依頼も多く、今後に期待する。6月も物件物、紐付きを中心に安定操業にて推移しそうである。